

営農だより 第2号

- 目標**
- ①食味値 80 点以上
 - ②『米ぬか』使用の土づくりによる食味向上、循環型農業の実践



**～植え付け本数 (2～3 本または 3～4 本)、
深さ (2 cm) で田植えを行いましょう～**

**ほ場条件によって植え付け本数を変えましょう
適正な莖数 (穂数) を確保することが食味向上のポイントです!!**

今年の3月下旬から4月上旬は平年の気温を上回り、降雨が多くほ場の準備が遅れているという声を耳にします。5月も気温は高いものの降水量は多い予報となっています。苗の生育はいかがでしょうか?カビ等が発生した場合はすぐに対処しましょう。また苗を徒長させないよう、田植えが近づいたら苗を外気に慣らしていきましょう。

苗が短い場合は植え傷みしないよう田植機を速度を控えめにし、ゆっくり浅植えを行い(2cm以上の深植えをしない)、葉が水没しない水管理をお願いします。

田植え後の水管理はこまめに行ってください。良食味米生産のポイントである太く、揃いの良い分けつの確保を目指しましょう。また藻類の発生は初期生育の阻害となるため、早めの防除を行きましょう。

2026年の天候の特徴として「梅雨入り・梅雨明けが早く夏の到来が早い、猛暑だが2025年と比べると雨が多い、晩夏から秋は長雨や台風に注意が必要」と予想されています(日本気象協会より)。今年も熱中症対策をしっかり行いましょう。

【御殿場の気象】アメダスデータ御殿場

項目	平均気温 (°C)			日照時間 (hr)			降水量 (mm)		
	本年	平年	差	本年	平年	%	本年	平年	%
3月 16～20日	8.9	6.9	2.0	11.2	24.6	45.5	23.0	39.4	58.4
21～25日	8.4	7.5	0.9	31.4	24.0	130.8	26.0	42.5	61.2
26～31日	11.8	8.3	3.5	26.3	30.5	86.2	81.5	53.8	151.5
3月後半 計	9.7	7.6	2.1	68.9	79.1	87.1	130.5	135.7	96.2
4月 1～5日	11.9	9.3	2.6	17.1	27.4	62.4	136.5	46.0	296.7
6～10日	12.9	10.3	2.6	26.0	27.8	93.5	112.5	45.0	250.0
11～15日	15.5	11.1	4.4	35.6	26.7	133.3	9.5	43.6	21.8
4月前半 計	13.4	10.2	3.2	78.7	81.9	96.1	258.5	134.6	192.1

注意!! 補植苗は必ず撤去しましょう!!
補植苗は「いもち病」の発生原因となります。ほ場内に放置している補植苗は、補植後速やかに撤去をお願いします。

おいしいをつくりましょ。

富士伊豆農業協同組合

発行 令和8年4月20日
北駿産米改良推進協議会
JAふじ伊豆御殿場営農経済センター
0550-84-4820

JAの勧める施肥体系 ～地力でお米を作ろう!!～ (10aあたり)

	基肥	穂肥
分けつのとれにくいほ場	マ ッ プ 0 5 5 + 米 の 精 肥 料 7 号 3 0 kg	6 0 kg
分けつのとりのやすいほ場	ス ー パ ー 有 機 8 2 0 + 米 の 精 肥 料 7 号 3 7 kg	6 0 kg
ペースト肥料対応田植え機	ネ オ ・ ペ ー ス ト 1 号 + 米 の 精 肥 料 7 号 2 5 kg	6 0 kg

**穂肥は
いらぬい**

【田植え】

《重要》『田植え時の葉齢』

稚苗：2.2～2.5葉 中苗：3.5～4.0葉
が田植え時の基本的な葉齢となっています。
徒長苗は根がしっかりと活着するよう田植え後に深水管理をし、丈が短い場合はゆっくり浅植えをして葉が水に浸からないよう気をつけましょう。

田植えをするときに、植える苗が何葉(何枚)になっているか数えてみましょう!!

慌てて田植えを行うと、後々余計な手間がかかってしまうことが考えられます。田植え時、田植え後は以下のことに注意し、より良い米づくりをスタートしましょう!!

★ほ場条件に応じた最適植付本数

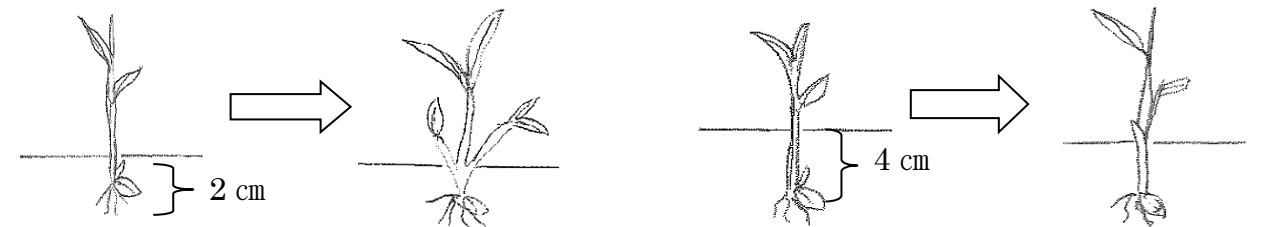
分けつが多くなると粗にならない無効分けつが増えてしまいます。

ほ場条件	植付本数
分けつがしやすい (標高が低い)	2～3本/株
分けつがしにくい (標高が高い)	3～4本/株

(株間 18cmを基準とする)

★浅植えを行いましょ

浮き苗の出ない程度に浅く植えましょ。



OK: 2 cm浅植え

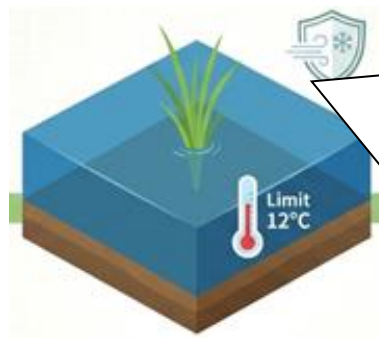
浮き苗が出ない程度の浅植え。地温が茎や根にしっかりと伝わり、早期から分けつを確保。活着が早く、生育が均一。

NG: 4 cm深植え

苗が土中に埋まり、株の開帳が不十分。受光体制が悪化し、分けつや根の発育が抑制される。また地温が届かず活着が遅れ、生育にばらつきが出る。

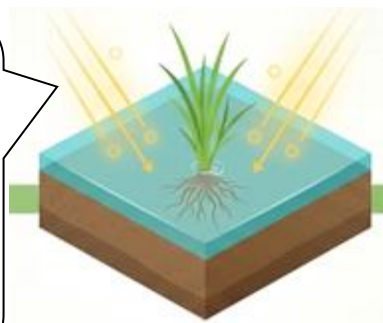
★田植え直後(1~3日)は深水にして苗を寒さや風害から守る

稚苗の活着限界温度は 12℃です。深水で苗を保温してあげましょう。寒い日、夜間冷える日、寒風が吹く時にも深水にして水の保温力で苗を保護します。



田植え直後 1~3日
:深水管理
苗を寒さや風害から
守る。苗の活着限界温
度は 12℃。寒い日・夜
間・寒風時は水に沈め
て保温。

活着(田植え後 5
~7日)後
:浅水管理
地温と水温を上
昇させ、良質な分
げつを促進させ
る



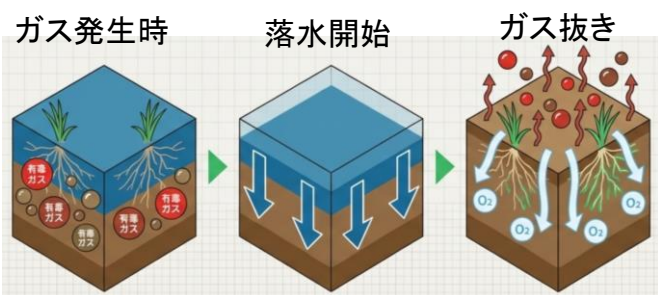
★ 活着(田植え後 5~7日)後、浅水管理で「分けつ」を促す

2~3cmの浅水管理(2~3cmの水深が最も水温・地温が上がる)により良質な分けつを促進しましょう。

★ 夕方・夜(17時以降)に入水し、朝(7時頃まで)に止めることで水温確保に努める

夜、用水の温度が水田の水の温度を上回ります。そのため夜間に水をいれ、朝の仕事前に水を止めることで温かい水を保つことができます。日中の掛け流しは絶対に行わない!!

★ ガスの発生が多い場合は1~2日落水する



田植え後 20日頃から、土壌内でガスの発生が見られます。水田に足を踏み込んだ際に気泡が多く出る場合は、根を健全に保つための処置が必要です。

Point: 1~2日の落水
水の更新や落水を行うことで土壌内のガスを抜き、酸素を供給します。

※除草剤散布後7日間は落水、掛け流しを行わないでください。
また、中後期除草剤を使用する場合はガス抜き後施用しましょう。

【除草剤】

水管理と散布時期が重要!! 除草剤を上手に使いましょう!!

- 除草剤の処理層ができるには3日程度かかる。除草剤散布後3日間は湛水状態を保ち、散布後7日間は落水・掛け流しをしないようにしましょう。
- 散布後田面を露出させないように水管理し、出来るだけ足跡で処理層を壊さないようにしましょう。(水持ちの悪い場合は追い水で水位を確保する)
- それぞれの除草剤は使用適期に使用しましょう。
- 多年生雑草(クログワイ・オモダカ等)が多い場合はレブラスを使用した体系処理をし、それでも雑草が残る場合は後期除草剤を施用し、3年程度かけて徐々に少なくしましょう。

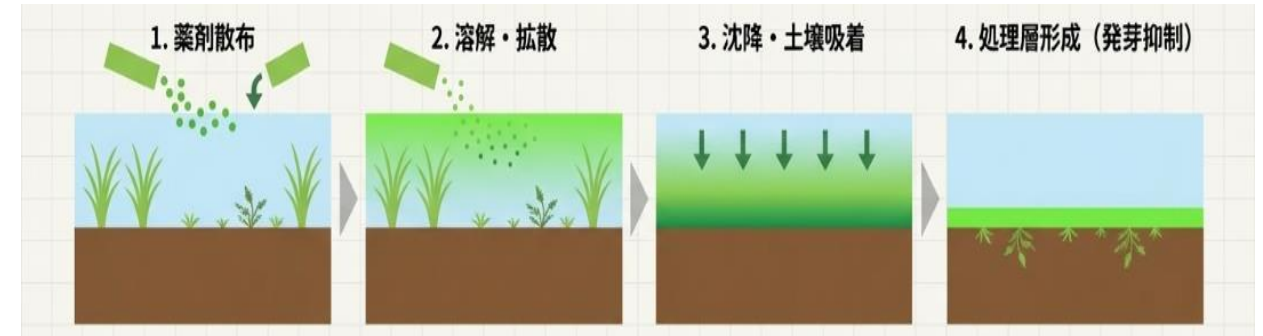
「除草剤の効き方」

除草剤には雑草の出芽を抑える働き(土壌処理効果)と、生育している雑草を故殺する働き(茎葉処理効果)があります。

初期剤は土壌処理効果が高く、後期剤になるほど茎葉処理効果が高くなる特徴があります。

除草剤のメカニズムと「処理層」の形成

除草剤は水に溶けて土壌表面に落ち、雑草の発生を抑える「処理層」を形成します。この層を壊さないための水管理が重要です。



重要管理ルール

- ・散布後3日間は湛水状態を保つ
- ・散布後7日間は落水・掛け流しを行わない

この時期、水が抜けると処理層の除草剤濃度が低くなり、効果が低下しますのでご注意ください。

北駿地区ではゆっくり気温が上がるため、雑草もゆっくり顔を出します。体系防除をお勧めします。

圃場条件	除草剤
雑草の少ないほ場 (田植え直後~5日) ショキニーフロアブル 又は (田植え直後~5日) マーシエット1 ^{kg} 粒剤	(田植え後 15~25日) ブイゴール SM1 ^{kg} 粒剤
雑草の多いほ場 (田植え直後~5日) ラオウ1 ^{kg} 粒剤	(田植え後 20~30日後) レブラス1 ^{kg} 粒剤

令和8年産米穀出荷契約

JAに出荷する場合は必ず提出してください。

提出期限: 令和8年5月20日(水)

令和8年産水稻栽培履歴管理簿

JAに出荷する、カントリーエレベーター及びライスセンターを利用する、農産物検査を受ける場合は必ず提出してください。

提出期限: 令和8年8月下旬

センチピードグラス導入の希望者を募集します。

御殿場・小山地域の水田は、畦畔の除草管理が大きな課題となっています(5回程度/年)。雑草抑制効果のあるセンチピードグラス(西洋芝の一種)を導入することで、草刈り回数が減り(2回程度/年)、除草管理の省力が図れます。

取組内容: 1年目畦畔管理、2年目センチピードグラス種子吹付、3年目以降畦畔管理

施工業者: 有限会社 だるま製紙所(愛媛県西条市)

申込締切: 令和8年5月20日(水)

申込場所: 各営農経済センター

★詳細は地区営農販売課または各営農経済センターまで

